

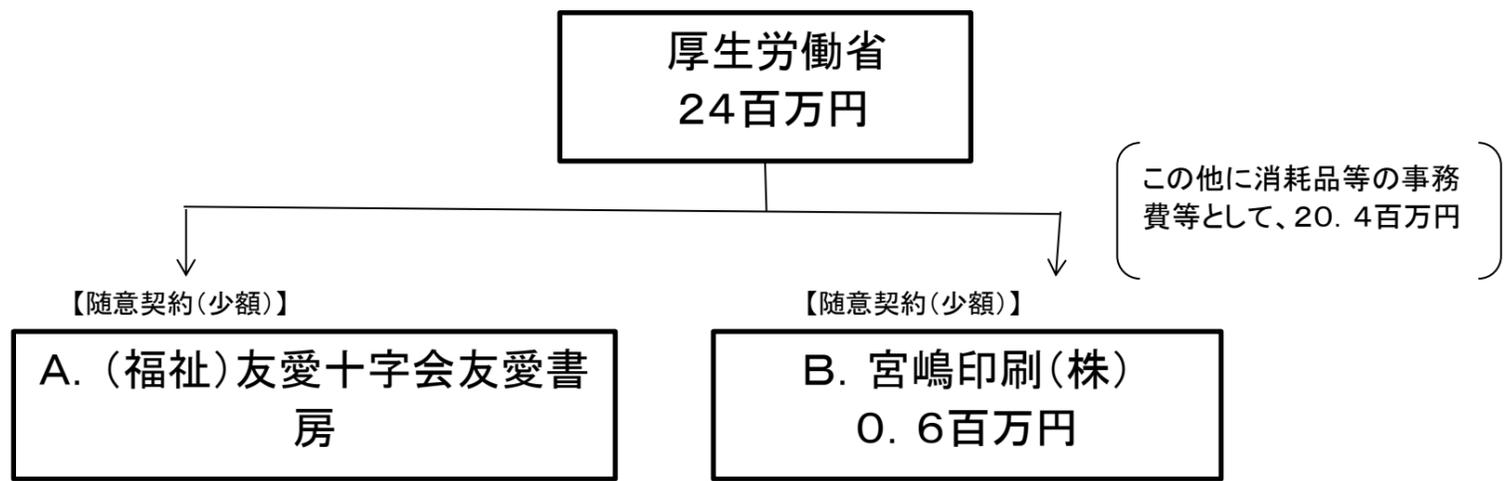
平成29年度行政事業レビューシート ( 厚生労働省 )

事業名	医療担当者指導費			担当部局庁	保険局	作成責任者				
事業開始年度	昭和25年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	医療課	迫井 正深				
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する計画、 通知等	-					
主要政策・施策	-			主要経費	社会保障					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	診療報酬改定を円滑に行うとともに、医療指導を行う者に対し、その業務を支障なく行わせることに資する事を目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央社会医療保険協議会に必要とする診療報酬改定関係等資料の印刷</li> <li>診療報酬改定関係業務に必要な書籍等を購入するための経費</li> <li>診療報酬改定に際し、改定内容の周知徹底等の業務を行うことによる職員への旅費等</li> </ul>									
実施方法	委託・請負									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	6	12	14	28	106			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
	計		6	12	14	28	106			
	執行額		7	25	24	-				
	執行率 (%)		117%	208%	171%	-				
当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)		117%	208%	171%	-					
平成29・30年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由					
	医療給付適正化業務庁費		28	105	審議会の開催に係る支援経費及び運営事務に必要な経費の新規要求のため					
	職員旅費		0.3	0.3						
	計		28	106						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
					成果実績	-	-	-	-	-
					目標値	-	-	-	-	-
					達成度	%	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	-									
定量的な 成果目標 の	定量的な目標が設定できない理由				定性的な成果目標と26~28年度の達成状況・実績					
	診療報酬改定に関する業務に必要な資料及び中央社会医療保険協議会に必要とする診療報酬改定関係等資料の印刷業務、必要書籍の購入及び旅費であり、随時必要な内容等の決定を行う必要が生じるため、定量的な指標の設定は困難。				定性的指標としては、関係資料及び書籍について、必要部数の印刷及び購入、また旅費については必要額を支給する。(隔年事業のため26,28年度はなし)					

事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度	
	診療報酬改定関係資料についての配付状況	診療報酬改定関係資料についての配付部数	実績	部	-	950	-	-	-	
			目標値	部	-	950	-	-	-	
			達成度	%	-	100	-	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	30年度活動見込	
診療報酬改定に必要な関係資料を印刷する。	活動実績	部	-	4,510	-	-	-	-		
	当初見込み	部	-	4,510	-	4,510	-	-		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
	単位当たりコスト=X/Y		単位当たりコスト	千円	-	1	-	1		
	X:印刷製本費 Y:印刷部数 ※書籍は定価のためなし なお、隔年要求のため26年度はなし		計算式	X/Y	-	6,847/5,740	-	6,847/5,740		
政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	施策大目標9 全国民に必要な医療を保障できる安定的・効率的な医療保険制度を構築すること								
	施策	施策目標 I-9-1 データヘルスの推進による保険者機能の強化等により適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること								
	測定指標	定量的指標			単位	26年度	27年度	28年度	中間目標	目標年度
		実績値	-	-	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	-	
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	以下により、診療報酬改定を円滑に行うとともに、医療指導を行う者に対し、その業務を支障なく行わせることに資する。 ・中央社会医療保険協議会に必要とする診療報酬改定関係等資料の印刷 ・診療報酬改定に際し、改定内容の周知徹底等の業務を行うことによる職員への旅費等									
	改革項目	分野:	-	-						
	経済・財政再生アクション・プログラム	KPI (第一階層)			単位	計画開始時	28年度	29年度	中間目標	目標最終年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-	
目標値			-	-	-	-	-	-		
達成度		%	-	-	-	-	-			
KPI (第二階層)				単位	計画開始時	28年度	29年度	中間目標	目標最終年度	
		成果実績	-	-	-	-	-	-		
	目標値	-	-	-	-	-	-			
達成度	%	-	-	-	-	-				
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係										
-										
事業所管部局による点検・改善										
国費投入の必要性	項目			評価	評価に関する説明					
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	診療報酬改定は医療制度全体に影響を及ぼすものであり、国民のニーズは極めて高いものであることから、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	診療報酬改定は国の事業であり、地方自治体、民間等に委ねることにはなじまない。					
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	診療報酬改定を行うにあたり必要なものであり、優先度が高い。					
競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	適切に見積書を取り寄せて、最も少額で適正な支出をしている。						
一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			無							
競争性のない随意契約となったものはないか。			有							

事業の効率性	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	必要最低限であり、概ね妥当である。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	診療報酬改定関係業務に必要な書籍等の購入等であり、必要なものに限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		○	適切に見積書を取り寄せて、最も少額で適正な支出をしている。		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		-	-		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	活動実績はほぼ見込み通りとなっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	協議会資料及び全国へ送付する通知等であり、十分活用されている。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	所管府省名	事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果	執行額について、印刷経費及び図書購入経費等は少額随契による結果であり、特段の問題はないと判断。				
	改善の方向性	執行額について、引き続き精査し、必要に応じて見直しを行うこととしている。				
<b>外部有識者の所見</b>						
点検対象外						
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>						
現状通り	診療報酬改定の前年度に、一層の経費がかかることは理解できる。 一方、予算額を超える執行が続いていることから、コストの見直しに努めること。					
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>						
現状通り	今後も適切な執行を行い、コスト見直しに努める。					
<b>備考</b>						
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>						
平成22年度	263	平成23年度	234	平成24年度	200	
平成25年度	233	平成26年度	245	平成27年度	255	
平成28年度	250					

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位：百万円)

費目・用途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載）	A.			B.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	消耗品費	図書	3	印刷製本費	保険医等登録票の印刷	0.6
	計		3	計		0.6

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(福祉)友愛十字会 友愛書房	1010002015390	図書購入	3	随意契約 (少額)	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	宮嶋印刷(株)	4010601038772	保険医等登録票の印刷	0.6	随意契約 (少額)	-	-	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	-		-		-		-	-	